

環境調査結果のお知らせ

平成24年3月2日午前8時半から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温11~14°C、塩分30~33、溶存酸素濃度8~10mg/lでした。
透明度は3~4mで、湾内のプランクトン量は前回調査時(H24.2.10)よりも大幅に増加していました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は11.11~14.39°C、塩分は30.19~32.55でした。前回と比較して、水温は底層を除いて1~3°C上昇、塩分は降雨の影響で0~2低下していました。

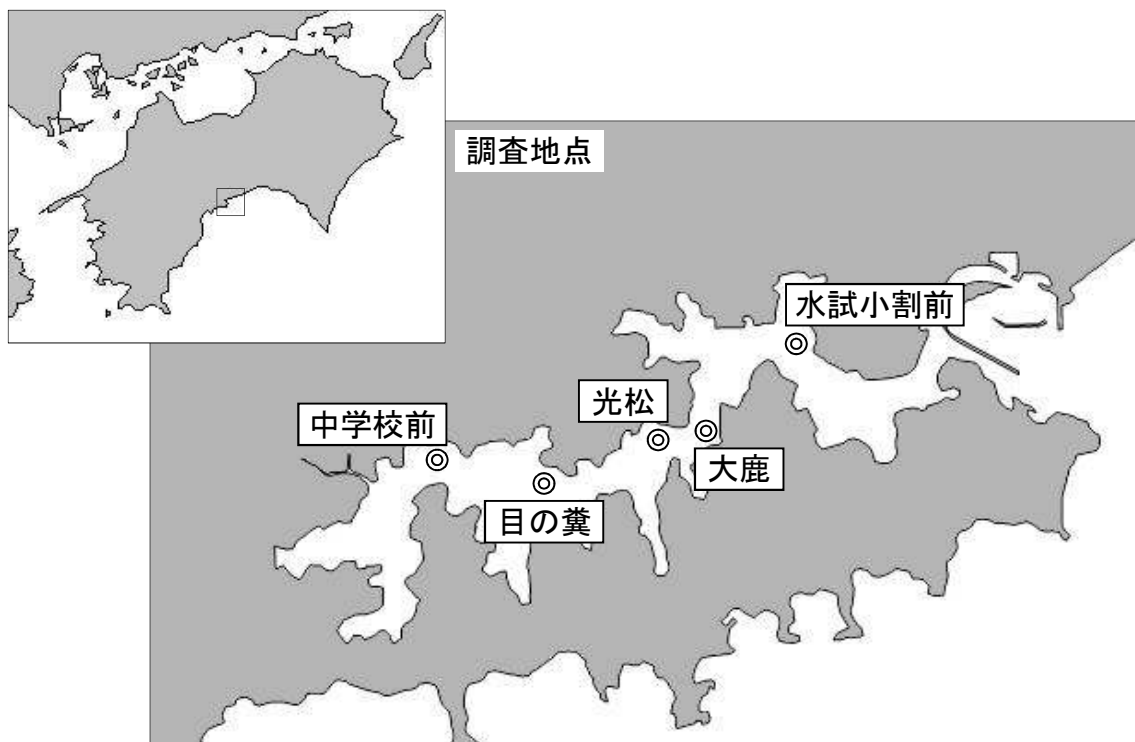
溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は7.56~9.80mg/lで、前回と同程度でした。

プランクトン(表4・5)

透明度は前回より低下し、3~4mでした。
検鏡の結果、ヘテロカプサ・ランセオラータが多く確認されました。今後の動向に注意が必要です。その他、魚類に対する有害種は確認されませんでした。

海水温の上昇に伴い、湾内のプランクトン量が増加しています。海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.2.10)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	13.21	13.23	13.08	13.16	13.73	13.16	10.04	3.12
2m	13.26	13.23	13.52	13.42	14.39	13.39	11.06	2.33
5m	13.22	13.21	13.79	13.76	14.06	13.59	11.02	2.57
10m	12.16	12.19	12.38	12.50	-	12.36	11.25	1.11
B-1m	11.36	11.11	11.17	11.21	13.35	11.16	11.50	▲ 0.34

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.2.10)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	30.51	30.37	30.26	30.41	30.19	30.35	32.10	▲ 1.76
2m	31.30	31.16	31.43	31.44	31.69	31.34	32.61	▲ 1.26
5m	31.83	31.94	32.04	31.92	32.13	31.97	32.63	▲ 0.66
10m	32.41	32.38	32.34	32.34	-	32.35	32.75	▲ 0.39
B-1m	32.52	32.54	32.55	32.55	32.31	32.55	32.84	▲ 0.29

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.2.10)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.63	9.74	9.66	9.61	8.88	9.67	10.03	▲ 0.36
2m	9.70	9.80	9.59	9.61	8.85	9.67	9.49	0.18
5m	9.70	9.55	9.29	9.38	8.76	9.41	9.31	0.09
10m	9.10	8.97	8.92	8.97	-	8.95	9.11	▲ 0.16
B-1m	7.56	8.08	7.98	8.21	8.27	8.09	8.86	▲ 0.77

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.3	16.5	18.0	17.9	9.9
透明度	3.5	3.0	3.0	2.8	3.8
前回透明度	3.5	4.6	3.8	4.8	4.7

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ランセオラータ	プロロセントラム属 (マイカンス、トリエステナム)	ジャイロディニウム・ドミナンス
中学校前	0m	1,150	250	2
	2m	1,075	375	3
	5m	650	325	4
目の糞	0m	1,625	150	3
	2m	1,075	400	1
	5m	1,050	75	0
光松	0m	3,625	175	1
	2m	950	25	2
	5m	1,050	125	1
大鹿	0m	4,725	125	2
	2m	1,850	100	0
	5m	1,225	100	4
水試小割前	0m	14	4	0
	2m	390	40	1
	5m	110	20	0